

2023 年度中国語学科中期留学 成果報告レポート

提出者：山浦 文子

所属：中国語学科 3 年次

1. 留学中に学習した内容

雁塔キャンパス、長安キャンパスの 2 つで授業を受けました。雁塔キャンパスでは、レベル分けされたクラスで精読、口語、リスニングと言った実践的な中国語を学びました。長安キャンパスでは、日中文化について紹介し合ったり、大学院生とのゼミ参加などを通して、中国人学生と日中文化の相互理解を深めました。

2. その後の勉学で留学の効果を感じた点

この留学経験を通して、会話力とリスニング力の向上を感じることができました。当初聞き取れなかった教材音源も大幅に聞き取れるようになり、積極的に中国人学生や留学生と交流する中で、会話力も向上しました。授業のみならず、現地の方と中国語で交流できたことも貴重な体験になりました。この体験を通じ、中国語で交流することがより楽しくなり、中国語学習の更なるモチベーションにも繋がっています。

3. 卒業後の進路選択に役に立ったこと

進路選択において役に立ったと感じたのは、積極的に行動できるようになった点です。中期留学であったからこそ、時間を無駄にしないよう計画を立てたり、毎日外に出て中国語を使う機会を設けたりと、必要な行動を意識して積極的に取り組みました。不安や失敗を恐れずに行動できるようになったことは、とても大きな成長だと感じました。